

様式 11-1

事業報告書

(自 令和3年10月1日 至 令和4年9月30日)

1 医療法人の概要

(1) 名 称 医療法人社団 まついクリニック

① ☐ 財団 ☒ 社団 (☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり)② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人
☒ その他③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

(2) 事務所の所在地 明石市大明石町一丁目3番3号 エスポワ明石3階4階

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

(3) 設立認可年月日 平成15年11月28日

(4) 設立登記年月日 平成15年12月17日

(5) 理事及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	松井 豊	
理 事	松井 育子	
同	松井 暉	
同		
同		
同		
同		
監 事	黒川 温子	
同		
評 議 員		
同		
同		

注) 1. 「社会医療法人、特定医療法人及び医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人」以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。

2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の管理者であることを記載すること。(医療法第46条の5第6項参照)

3. 評議員の備考欄に、その選任理由を記載すること。(医療法第46条の4第1項参照)

2 事業の概要

(1) 本来業務（開設する病院、診療所又は介護老人保健施設（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
病院			一般病床 床 療養病床 床 [医療保険 床] [介護保険 床] 精神病床 床 感染症病床 床 結核病床 床
診療所	まついeクリニック まつい栄養&認知症ク リニック	明石市大明石町一丁目3番3号 エスポワ明石3階4階	一般病床 0床 療養病床 床 [医療保険 床] [介護保険 床]
介護老人 保健施設			入所定員 名 通所定員 名

注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を【 】書で記載すること。

3. 介護老人保健施設の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

(2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考
介護保険法に基づく居宅サービス事業	明石市大明石町一丁目3番3号 エスポワ明石3階4階	
介護保険法に基づく介護予防サービス事業	明石市大明石町一丁目3番3号 エスポワ明石3階4階	
障害者自立支援法に基づく障害福祉サービス事業	明石市大明石町一丁目3番3号 エスポワ明石3階4階	
介護保険法に規定する介護保険事業及び障害者自立支援法にいう障害福祉サービスと一体としてなされる次の有償移送事業 ・特定旅客自動車運送事業 ・自家用有償旅客運送 (福祉有償運送)	明石市大明石町一丁目3番3号 エスポワ明石3階4階	

注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

(3) 収益業務（社会医療法人が行うことができる業務）

種 類	実 施 場 所	備 考

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

	会議名	議決又は同意事項
令和4年11月25日	定時社員総会	決算承認

(5) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設

平成 年 月 日

平成 年 月 日

平成 年 月 日

(6) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

平成 年 月 日

平成 年 月 日

平成 年 月 日

注）全ての指定内容について記載しても差し支えない。

(7) その他

注）当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は廃止等を記載する。（任意）

診療所のみを経営する医療法人
(医療法人会計基準を適用していない場合)

法人名 医療法人社団 まついクリニック

医療法人番号 1313

所在地 明石市大明石町1丁目3番3号 エスポワ明石3階4階

貸借対照表 (診療所)
(令和4年9月30日現在)

(単位: 千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	379,859	I 流 動 負 債	14,085
II 固 定 資 産	42,015	II 固 定 負 債	0
1 有 形 固 定 資 産	14,215	(うち医療機関債)	0
2 無 形 固 定 資 産	0	負 債 合 計	14,085
3 その他の資産	27,800	純 資 産 の 部	
(うち保有医療機関債)	0	科 目	金 額
		I 資 本 金	25,000
		II 資 本 剰 余 金	0
		III 利 益 剰 余 金	382,789
		IV 評 価 ・ 換 算 差 額 等	0
		純 資 産 合 計	407,789
資 産 合 計	421,874	負 債 ・ 純 資 産 合 計	421,874

(注) 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を削除すること。

様式4-2

診療所のみを経営する医療法人
(医療法人会計基準を適用していない場合)

法人名 医療法人社団 まついクリニック
所在地 明石市大明石町1丁目3番3号 エスポワ明石3階4階

医療法人番号 11313

損 益 計 算 書
(自 令和3年10月1日 至 令和4年9月30日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	374,075
2 事業費用	370,386
本来業務事業利益	3,689
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	0
2 事業費用	0
附帯業務事業利益	0
事業利益	3,689
II 事業外収益	14,994
III 事業外費用	0
経常利益	18,683
IV 特別利益	0
V 特別損失	0
税引前当期純利益	18,683
法人税等	4,541
当期純利益	14,141

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

様式 2

法人名 医療法人社団 まついクリニック
所在地 明石市大明石町1丁目3番3号 エスポワ明石3階4階

医療法人番号 1313

財 産 目 録

(令和4年9月30日現在)

1. 資 産 額 421,874 千円
2. 負 債 額 14,085 千円
3. 純 資 産 額 407,789 千円

(内 訳)

(単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	379,859
B 固 定 資 産	42,015
C 資 産 合 計 (A+B)	421,874
D 負 債 合 計	14,085
E 純 資 産 (C-D)	407,789

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (☐ 法人所有 ☒ 賃借 ☐ 部分的に法人所有(部分的に賃借))
建 物 (☐ 法人所有 ☒ 賃借 ☐ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

様式 5

法人名 医療法人社団 まついクリニック
所在地 明石市大明石町1丁目3番3号 エスボワ明石3階4階

医療法人番号 1313

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	資産 総額 (千円)	事業内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引 金額 (千円)	科目	期末 残高 (千円)
該当なし									

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

株式会社Aからの医薬品の購入に関する取引価格は、市場実勢を勘案して決定し、支払条件は翌月末現金払いとなっております。

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引 金額 (千円)	科目	期末 残高 (千円)
該当なし							

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(注) 1 種類は法第51条第1項に定める関係事業者のうち該当する関係を記載する。近親者である場合には続柄を記載する。

2 該当する取引がない場合には、「種類」欄に該当なしと記載する。(様式の提出は必要)

※関係事業者とは、当該医療法人と2に掲げる取引を行う場合における1に掲げる者をいいます。

1 以下の2に掲げる取引を行う者

- (1) 当該医療法人の役員又はその近親者(配偶者又は二親等内の親族)
- (2) 当該医療法人の役員又はその近親者が代表者である法人
- (3) 当該医療法人の役員又はその近親者が株主総会、社員総会、評議員会、取締役会、理事会の議決権の過半数を占めている法人
- (4) 他の法人の役員が当該医療法人の社員総会、評議員会、理事会の議決権の過半数を占めている場合の他の法人
- (5) (3)の法人の役員が他の法人(当該医療法人を除く。)の株主総会、社員総会、評議員会、取締役会、理事会の議決権の過半数を占めている場合の他の法人

種類の欄に、(1)～(5)の中から該当する項目を記入

2 当該医療法人と行う取引

- (1) 事業収益又は事業費用の額が、1千万円以上であり、かつ当該医療法人の当該会計年度における事業収益の総額(本来業務事業収益、附帯業務事業収益及び収益業務事業収益の総額)又は事業費用の総額(本来業務事業費用、附帯業務事業費用及び収益業務事業費用の総額)の10パーセント以上を占める取引
- (2) 事業外収益又は事業外費用の額が、1千万円以上であり、かつ当該医療法人の当該会計年度における事業外収益又は事業外費用の総額の10パーセント以上を占める取引
- (3) 特別利益又は特別損失の額が、1千万円以上である取引
- (4) 資産又は負債の総額が、当該医療法人の当該会計年度の末日における総資産の1パーセント以上を占め、かつ1千万円を超える残高になる取引
- (5) 資金貸借、有形固定資産及び有価証券の売買その他の取引の総額が、1千万円以上であり、かつ当該医療法人の当該会計年度の末日における総資産の1パーセント以上を占める取引
- (6) 事業の譲受又は譲渡の場合、資産又は負債の総額のいずれか大きい額が、1千万円以上であり、かつ当該医療法人の当該会計年度の末日における総資産の1パーセント以上を占める取引

取引の内容の欄に、(1)～(6)の中から該当する項目を記入

監事監査報告書

医療法人社団 まついクリニック

理事長 松井 豊 様

私は、医療法人社団 まついクリニックの令和³年会計年度(令和3年10月1日から令和4年9月30日まで)の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決済書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、業務報告を求めました。また、業務報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。

令和4年11月25日

医療法人社団 まついクリニック

監事 黒川 温子

